

平成30年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰(公表)

業務名 3・4・20号紺屋町野田線道路改築用地測量業務委託

業務場所 弘前市大字亀甲町地内

受注者名(所在地) 東北建設コンサルタント株式会社(弘前市大字城東五丁目7-5)

管理技術者 白戸 智

優良技術者表彰

業務概要

工期 平成29年8月3日～平成30年3月26日

完成年月日 平成29年3月26日

概要

用地測量 N=1式

請負額 9,417,600

評定点 83

円

点

代表者 代表取締役

櫻田 隆夫

推薦公所 中南地域県民局

地域整備部

総括調査員 中谷 昌弘

主任調査員 宮崎 清一

調査員 福士 享宏

推薦理由

本業務は、当該地域が国土調査未了地域であることから、用地測量の前段として土地境界確定測量を行った業務である。

住宅地の境界を確定させる非常に難易度の高い業務であるが、現地での作業を進めるにあたり、他の業務関係者と調整を図るとともに、土地所有者等の地元関係者に対して誠実な対応に努めるなど真摯に取り組み業務を完了させており、他の模範となることから推薦するものである。

写真等

受賞コメント

この度は中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。ご指導・ご協力をいただいた関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。

私どもは地域の方々に公共事業の重要性をご理解いただけるよう努めるとともに、直に土地所有者の方々と接する用地業務にあっては、丁寧な説明と受益者視点を心がけております。

これからもこの受賞を励みに、技術の向上・品質の向上に努め、日々研鑽してまいります。



代表取締役
櫻田 隆夫



管理技術者
白戸 智

平成30年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰(公表)

業務名 折腰内海岸 海岸維持測量業務委託
 業務箇所 北津軽郡 中泊町 大字 小泊 地内
 受注者名(所在地) (株)常磐測量設計
 管理技術者 藤本 孝明

優良技術者表彰

業務概要	契約額	3,272,400	円
工期 平成29年10月24日～平成30年3月20日	評定点	83	点
完成年月日 平成30年3月19日	代表者	代表取締役 工藤 秀雄	
概要 委託数量 N=1.0式	推薦公所	西北地域県民局 地域整備部 河川砂防施設課	
基準点測量 N=1.0式	総括調査員	今井 博之	
海岸深淺測量 N=1.0式	主任調査員	宮下 義史	
	調査員	蝦名 康郎	

推薦理由

本業務は、折腰内海岸の長期的海岸管理計画の一環として、冬季の砂浜を含む海浜状況を把握するため、深淺測量を実施したものであり、当地区は、日本海に面し、さらに津軽海峡にほど近い所に位置していることから、冬季風浪の影響が非常に高く、急な時化によって作業を中止せざるをえない状況が度々発生するところである。
 このため、業務管理においては、精度管理はもちろんのこと、安全管理についても気をつけなければならない業務である。
 このような中で、受注者である(株)常磐測量設計は、細かな業務管理計画の策定及び十分な安全管理に努め、優秀な成績で業務を完了したところであり、業務管理及び安全管理などにおいて他の模範となる業務であることから、推薦するものである。

写真等

社内打合せ



基準点測量



深淺測量



深淺測量



深淺測量



受賞コメント

この度、西北地域県民局地域整備部長表彰を受賞することになり私も役職員一同、誠に光栄な事と喜んでおります。ご指導いただきました調査職員並びに関係職員の皆様にご心より感謝を申し上げます。この受賞を励みとし、更なる品質・技術の向上と安全第一を心がけ地域社会の発展に貢献できるよう尽力していく所存です。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
工藤 秀雄



管理技術者
藤本 孝明

平成30年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰(推薦)

業務名 岩崎西目屋弘前線交通安全施設整備設計業務委託
業務場所 中津軽郡西目屋村大字川原平地内
」 (株)キタコン(青森県弘前市大字宮川1丁目1番地1)
管理技術者 芳賀 光幸

優良技術者表彰

業務概要

工期 平成29年7月20日～平成30年3月26日

完成年月日 平成29年3月23日

概要

補強土詳細設計 N=1式
法面工詳細設計 N=1式

請負額 11,534,400

評定点

85

円
点

代表者 代表取締役社長
佐藤 和昭

推薦公所 中南地域県民局
地域整備部

総括調査員 中谷 昌弘

主任調査員 根川 徹

調査員 山田 眞法

推薦理由

本業務は、西目屋村大字川原平地内の交通安全施設整備事業の道路構築のための補強土詳細設計や法面工詳細設計等を行ったものである。

複数の複雑な谷筋からなる現地状況を的確に把握し、それにより想定した問題点に対して提案された排水系統、構造は、維持管理の低減と構造安定を両立させた優れた提案であった。また、施工時の留意事項を項目別にまとめたこと、今後必要と見込まれる協議事項を関係機関別にまとめたことは、他の模範となるものであった。

写真等

受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

今回の業務遂行に際しまして、ご指導いただきました地域整備部職員の皆様、ご協力頂きました関係者各位の皆様には心より感謝申し上げます。

今回の受賞を誇りに、驕ることなく、そして「土木技術は社会への貢献である」を目指し、これからも国民生活の基盤である社会資本整備に貢献できるよう、技術の研鑽に努め、精進して参りたいと思います。



代表取締役
佐藤 和昭



管理技術者
芳賀 光幸

平成30年度 青森県県土整備部優良工事表彰(公表)

委託名 橋向五戸線橋梁補修(轟木橋)調査・設計業務委託
 施工箇所 八戸市大字市川町地内
 受注者名(所在地) (株)コサカ技研(八戸市大字長苗代地内)
 管理技術者

工事概要

工期 平成29年7月15日～平成30年3月23日
 完成年月日 平成30年3月20日
 概要 河川測量 L=0.4km
 橋梁現況調査 N=1.0式
 支承補修設計 N=1.0橋
 下部工補修設計 N=1.0橋
 施工計画 N=1.0式
 関係機関との協議資料作成 N=1業務

請負額 9,568,800
 評定点 84
 代表者 代表取締役
 小林 信三
 推薦公所 三八地域県民局
 地域整備部
 総括調査員 永澤 親兼
 主任調査員 工藤 健一郎
 調査員 一山 智弘

円点

推薦理由

本業務は橋向五戸線「轟木橋」の橋梁補修を行ったものである。
 轟木橋は五戸川に架かる2径間の橋梁であるが、架設後57年が経過し全体的に経年劣化が進むと共に、橋脚基礎部の損傷が確認された。基礎部の補修には河川の締切が必要となるが、漁協からサケ漁への影響を回避する施工方法、工程を求められ、非出水期中の限られた期間内で施工を完了できる工法が必要であったため、遮水シートによる漁業への影響軽減等、工法を工夫し適切な架設工法の提案を行った。
 また、橋梁補修全般における参考資料、発注者・受注者の留意点を整理し、橋梁補修の経験が少ない若手職員、コンサルタント等への参考図書となるパワーポイント資料を作成する等、他の模範となっている。

補足説明資料

塩分量調査結果



轟木橋(全景)

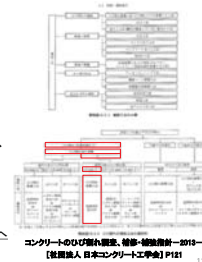


PPT説明資料

打合せ・工法提案時等の留意点

中間打合せ・協議(補修工法選定時)

- 補修工法選定の際は、選定理由、根拠、出典等を明示する。
- 特殊工法が必要な場合は、その理由を記載
- 複数の工法が考えられる場合、工法選定比較を作成(例:防護柵補修or取替、取替の場合は材質等)



損傷状況(基礎)



受賞コメント

この度は、三八地域県民局地域整備部長表彰の名誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導頂きました県土整備部の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みとし、当社の社是である「お客様の声と要請を、会社が存続していくための第一義とする。」を実践するため、更なる業務品質の向上、技術力の向上に努めて参ります。今後とも関係各位の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
小林 信三

平成30年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰(公表)

業務名 国道101号(7号橋)橋梁補修対策設計業務委託
 業務場所 つがる市柏広須地内
 受注者名(所在地) 株式会社キタコン (弘前市大字宮川一丁目1-1)
 管理技術者 長内 寿

優良技術者表彰

業務概要

工期 平成29年6月15日～平成30年2月28日
 完成年月日 平成30年2月28日

概要 橋梁補修設計 1式
 上部工補修設計 1式
 伸縮装置補修設計 1式
 主桁補修設計 1式
 床版補強設計 1式
 施工計画 1式

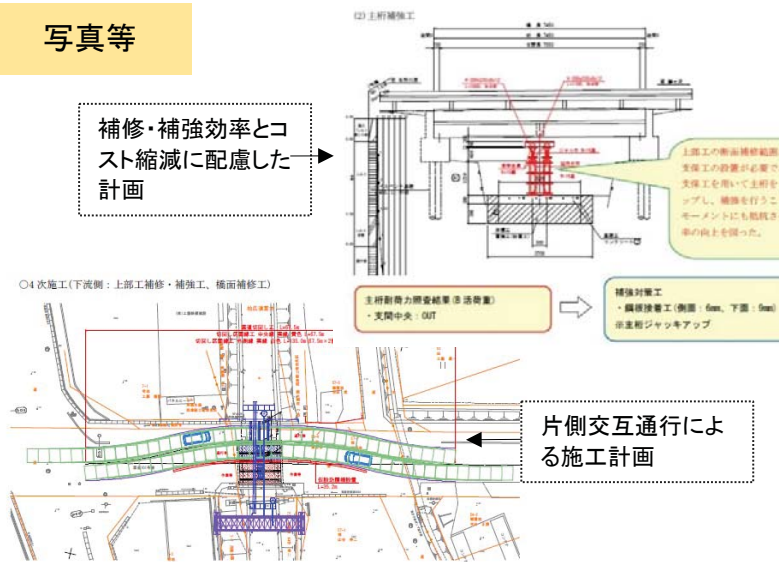
請負額 5,886,000 円
 評定点 85 点

代表者 代表取締役
 佐藤 和昭
 推薦公所 西北地域県民
 地域整備部
 総括調査員 三上 強
 主任調査員 細川 敦啓
 調査員 對馬 連太郎

推薦理由

本業務は、つがる市柏広須地内に架橋されている国道101号「7号橋」の老朽化に伴う、補修・補強設計を行ったものである。
 当該橋梁は、橋長L=7.45mの小橋梁であるが、緊急輸送道路(第1次)であり、付近に適当な迂回路がないことから全面通行止めの措置が困難であること及び、橋梁前後に建物が張り付いているため、仮橋・迂回路を設置する場合の補償費が相当程度見込まれることから、本業務では、車道幅員W=7.0m(路肩含む)の限られた幅員内での片側交互通行を可能とする補修・補強対策工法を選定しつつ、併せて工期短縮、コスト縮減にも配慮した計画を立案した。
 また、立案した計画について、他部門の専門家を交えた社内審査を実施し客観的評価を経たうえで最終成果とするほか、当該成果を用いて技術発表会を開催し技術者の能力向上を図るなど他の模範となる業務である。

写真等



役員コメント

このたびは、地域整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様から心より感謝申し上げます。
 当社は、半世紀にわたる歩みの中で、幾多の経験を積み重ね、『技術と品質』に磨きをかけてまいりました。これからも新たな時代のニーズに応えると共に、さらに技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。
 今後も、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願ひ致します。



代表取締役
佐藤 和昭



管理技術者
長内 寿

平成30年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰(公表)

業務名 奥戸川総合流域防災1号樋門詳細設計業務委託
 業務箇所 大間町大字奥戸地内
 受注者名(所在地) (株)コサカ技研 (青森県八戸市大字長苗代字上碓田56-2)
 管理技術者 湊 章

優良技術者表彰

業務概要

履行期間 平成28年7月20日～平成29年8月31日
 完成年月日 平成29年8月31日
 概要

樋門詳細設計 N=1箇所
 附帯道路詳細設計 L=0.26km

請負額 21,772,800 円
 評定点 82 点

代表者 代表取締役
 小林 信三
 推薦公所 下北地域県民局
 地域整備部
 総括監督員 澤里 秀典
 主任監督員 太田 博秋
 監督員 秋田 諭

推薦理由

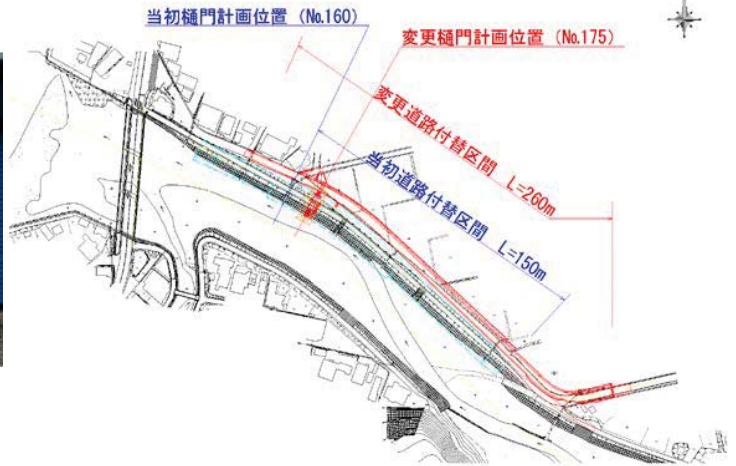
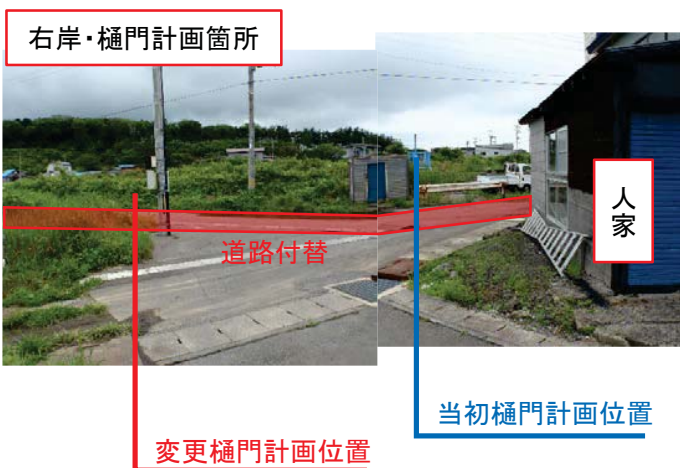
本業務は、奥戸川総合流域防災1号樋門詳細設計業務として、奥戸川の河道拡幅に伴う樋門詳細設計を実施したものである。

当初発注時は既設樋門と同じ位置に新設樋門を設置することを想定していたが、人家に近接すること、周辺地盤が比較的軟弱な傾向にあったこと、狭窄部であることから工事期間中の町道の切り回しが困難であることを考慮し、樋門の計画位置を15m上流に変更したものである。

樋門の位置変更に伴い、既存の附帯道路概略設計を抜本的に見直す必要があったが、受注業者からは、工事による地域住民に与える影響を最小限にしたいとの提案があり、これを採用することとした。

以上、狭窄な現地条件への対応と、住民視点からの提案が特に優れていたことから、推薦するものである。

業務写真等



受賞コメント

この度、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。また、本業務の実施にあたりまして、ご指導いただきました地域整備部職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には、心より御礼申し上げます。今回の受賞を励みとし、我社の社是であります、豊かで暮らしやすい生活基盤の形成に貢献できる企業づくりに邁進したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。



代表取締役社長
 小林 信三



管理技術者
 湊 章

平成30年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰(公表)

業務名	薬研佐井線道路改良道路環境調査業務委託			
業務場所	むつ市大畑町赤滝山国有林～佐井村古佐井山国有林地内			
受注者名(所在地)	パシフィックコンサルタンツ(株)			
管理技術者	真木 伸隆	優良技術者表彰		
担当技術者	土岐 君仁			
業務概要	請負額	25,358,400	円 点	
工期	平成29年4月4日～平成30年3月25日	評定点		84
完成年月日	平成30年3月23日	代表者	パシフィックコンサルタンツ(株) 青森営業所長 加藤誠司	
概要	委託数量N=1式	推薦公所	下北地域県民局 地域整備部	
	猛禽類調査N=1式	総括調査員	飯豊 啓倉	
	植物調査N=1式	主任調査員	對馬 永一	
		調査員	竹内 大樹	

推薦理由

本業務を推薦した理由は以下のとおりである。

- (1)自然環境に関する知識・経験が豊富な調査員が現地調査を行い、動植物の現状を適切に把握して工事による影響の有無を判断した。また、工事中のモニタリング方針について、有識者の意見を聞き取りしながら、今後の取組み方針の道筋を整理した。
- (2)毎年変化するクマタカ等の繁殖状況と工事スケジュールを踏まえながら、動植物保全と事業推進を両立させる事業実施方針をまとめるため、動植物に関する高度な専門知識や解析能力等が必要となるなど、業務の難易度は非常に高いものであった。
- (3)事業区域は山間部に位置し、道路は未舗装で幅員も狭く、熊の出没も懸念されるなど、現場での業務は困難な条件のもとで行う必要があったが、事故なく業務を無事に遂行し、環境保全に対する成果の水準は非常に高く、評定点も高いものであった。
- (4)長期にわたる事業期間を見据え、今年度の工事のみならず今後生じる可能性が高い課題に対する調査の提案が行われるなど、長期的な視点に立った業務の実施は他の模範となるものである。

写真等

【調査状況】



【クマタカ】



【サルメンエビネ】



受賞コメント

下北地域県民局地域整備部長賞を受賞して

この度は、下北地域県民局地域整備部長賞を賜り、誠にありがとうございます。

本業務は、動植物保全と事業推進の両立を目指して、臨機応変に対応できる組織体制で取り組み、当該業務では植物の保全について道筋をつけることができました。引続き、猛禽類の保全と事業の推進を目指して技術の研鑽に努め、その成果を業務に活かして参ります。

今回の受賞を励みとし、更なる品質の向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう精進して参ります。



青森事務所長
加藤誠司



管理技術者
真木伸隆